

東大 SIP 床版サブプロジェクト 研究成果報告会
「コンクリート床版の長寿命化技術の最前線」

開催日：2019年3月1日（金） 10:00-17:00 (9:30 受付開始)

参加費：無料

SIP インフラ維持管理・更新・マネジメント技術（SIP インフラ）のもと、東京大学プロジェクトチームは「道路インフラマネジメントサイクルの展開と国内外への実装を目指した統括的研究」の開発課題を掲げ、研究開発ならびに社会実装を進めて参りました。その中で、床版の維持管理に関わる床版サブプロジェクトでは、道路床版に関わる様々な長寿命化技術・点検/評価技術を開発・実装すると共に、それら技術を用いたインフラマネジメントサイクルの提案を行っております。今年度で SIP 期間が終了するにあたり、これまでの本プロジェクトの成果を社会一般へ発信するとともに、今後のメンテナンスサイクル構築の方向性について議論する場を報告会「コンクリート床版の長寿命化技術の最前線」として、開催いたします。

・主 催:東大 SIP 床版サブプロジェクト、土木学会 SIP インフラ連携委員会

・日 時:2019年3月1日（金） 10:00-17:00 (9:30 受付開始)

・場 所:TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター 3階 ホール 3A
〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町8番地 TKP市ヶ谷ビル
<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-ichigaya/access/>

・定 員:150名

・参加費:無料

・申し込み:土木学会ホームページより申し込み

・申込み締切:2019年2月25日(月)

・問い合わせ先:土木学会 技術推進機構 田中 博

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内)

TEL 03-3355-3559 FAX 03-5379-0125

E-mail: h-tanaka@jsce.or.jp

--- プログラム -----

10:00-10:10 挨拶：藤野陽三(SIP インフラ PD・横浜国立大学)

10:10-11:00 特別講義：前川宏一（横浜国立大学）

11:00-11:45 「床版サブプロの紹介ならびに新設床版の長寿命化技術」

岩城一郎（床版サブプロリーダー・日本大学）

11:45-12:10 「東北地方のコンクリート床版の長寿命化が必要な理由とその方策」

佐藤和徳（日本大学）

- 昼休み -

13:30-14:15 「3D レーダを用いた床版の点検・診断医術」

水谷司（東京大学）

14:15-15:15 「マルチスケール解析による余寿命評価と AI による点検・診断の自動化技術の開発」

櫻井彰人(横浜国立大学)・田中泰司（金沢工業大学）

- 休憩 -

15:30-15:50 「架替え床版に用いる新継手の開発」

北村健(大成建設)

15:50-16:10 「床版打設方法の一提案と床版不良部撤去用ツインノズル WJ の開発」

荒井明夫（NIPPO）

16:10-17:00 「生存時間解析による床版および舗装の劣化リスク分析，データ駆動型メンテナンスサイクルの構築と実装に向けた将来展望」

石田哲也（東大 SIP 研究責任者・東京大学）

17:00 閉会
